

広島空港開港記念モニュメントの移設完了について

1 要旨

広島空港ターミナルビル正面に立体駐車場を整備するため、移設工事を行っていた開港記念モニュメントは、令和7年10月16日に移設を完了した。

2 現状・背景

- ・広島空港開港記念モニュメントは、平成5年10月の広島空港開港に合わせ、広島空港のシンボルとすることを目的として県が国有地の使用許可を得て設置
- ・令和3年7月に広島空港が民営化された際に、空港運営権者が国に提案したビジョンにモニュメントの移設を前提とした立体駐車場の整備案が盛り込まれており、これが選定されたことから移設の必要が生じた。

3 概要

(1) 工事期間

令和4年5月16日～令和7年10月16日

(2) 事業費

122,762千円（3年間の合計）

(3) 移設場所

広島空港東側の県有地（三原市本郷町善入寺 64-111）



出典：国土地理院

(4) モニュメントについて

【作品名】

地球・一個の球体のために

【作者】

広島県出身の彫刻家 岡本敦生氏

【概要】

様々な角度で立つ円柱は、世界各地の国際空港や北極・南極点に向けて設置されている。

移設にあたり、リデザインされた。

